

- 問1 市場経済において、消費者が買いたいと考える「需要量」と、生産者が売りたいと考える「供給量」が一致したときに決まる価格を何というか。
（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 公共料金 2. 均衡価格 3. 卸売価格 4. 独占価格
- 問2 経済活動を行う三つの主体の中で、主に企業などに労働力を提供して賃金や給与を得て、それをもとに財やサービスを購入して消費生活を営む主体はどれですか。
（2025年 青森県公立入試 類似）
1. 銀行 2. 政府 3. 企業 4. 家計
- 問3 あるコーヒー店の店主が、最近の経済状況について「外国からコーヒー豆を輸入して販売しているが、為替相場の変動によって仕入れ価格が上がり、非常に困っている」と語っています。この状況が生じている背景として最も適切な説明はどれですか。
（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. 円安が進んだことで、海外の消費者が日本のコーヒー豆を安く買えるようになり、国内の在庫が不足して仕入れ値が上がったから。 2. 円高が進んだことで、日本国内の物価が全体的に上昇し、それに合わせてコーヒー豆の輸送費も高騰したから。 3. 円安が進んだことで、同じ量のコーヒー豆を買い付ける際、以前よりも多くの日本円を支払わなければならなくなったから。 4. 円高が進んだことで、海外でのコーヒー豆の生産コストが上昇し、ドル建ての輸入価格そのものが跳ね上がったから。
- 問4 1968年に制定された消費者保護基本法が、2004年に抜本的に改正されて成立した法律があります。この法律は、消費者を単に「保護される対象」とするのではなく、「権利の尊重」と「自立の支援」を基本理念に掲げています。国や地方公共団体、事業者が消費者の利益を守るために果たすべき責務を明らかにしているこの法律の名称を選びなさい。
（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 消費者契約法 2. 特定商取引法 3. 製造物責任法（PL法） 4. 消費者基本法
- 問5 市場経済において、企業同士が自由に価格や品質を競い合うことは、良質な商品が安く提供されるために不可欠です。この自由な競争を妨げる行為がないか、独占禁止法に基づいて厳しく監視・指導を行う、他府省から独立して職務を行う行政機関を選びなさい。
（2019年 山形県公立入試 類似）
1. 消費者庁 2. 経済産業省 3. 公正取引委員会 4. 金融庁
- 問6 東京都中央卸売市場における、ある年のりんごの出荷量と価格の相関について説明した文として、適切なものを選びなさい。なお、この年の統計では、出荷量が急減する5月から8月にかけて価格が最も高くなり、出荷量が最大となる11月頃に価格が最も安くなっています。
（2021年 大分県公立入試 類似）
1. 出荷量が少ない時期は需要が供給を下回るため、市場価格が下落した。 2. 出荷量が多い時期は供給が需要を大きく上回るため、市場価格が上昇した。 3. 農産物の市場価格は一年を通じて一定に保たれるよう、出荷量に関わらず固定されている。 4. 出荷量が少ない時期は需要に対して供給が不足するため、市場価格が上昇した。
- 問7 市場経済において、需要量と供給量が一致する「均衡価格」よりも高い価格が市場で起っている場合、どのような状況が発生すると考えられますか。需要と供給の関係から説明したものととして最も適切なものを選びなさい。
（2020年 岡山県公立入試 類似）
1. 需要量と供給量が一致し、取引が最も活発に行われる状態になる。 2. 需要量が供給量を上回り、商品が不足する状態になる。 3. 供給量が需要量を上回り、商品が売残る状態になる。 4. 価格が高いため需要量がゼロになり、市場取引が停止する状態になる。
- 問8 経済活動を行う三つの主体である「家計」「企業」「政府」の相互関係について説明した文として、最も適切なものはどれですか。
（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. 家計は政府に対して労働力を直接提供する代わりに、公共料金の支払いをすべて免除される仕組みとなっている。 2. 家計は企業に対して労働力を提供し、その対価として得た賃金を用いて、企業が生産した商品やサービスを購入する。 3. 政府は企業に対してのみ税金を課し、その税収を財源として家計に対してのみ公共サービスを提供する。 4. 企業は家計から商品を購入し、その代金を支払うことで、家計が政府へ納めるための税金を肩代わりする。
- 問9 電気、ガス、水道料金などの公共料金について、国や地方自治体が価格の決定や改定の認可に関与している理由として、最も適切な説明を選びなさい。
（2019年 奈良県公立入試 類似）
1. 需要が供給を大幅に上回った際に、価格を急騰させることで消費を抑制するため 2. インフラを供給する企業の利益を最大限に確保し、新しい設備の投資資金を蓄えさせるため 3. 生活に不可欠なインフラの価格変動が、国民生活に大きな影響を及ぼすのを抑制するため 4. 企業間の自由な競争を促し、市場原理によって最も効率的な価格形成を行わせるため
- 問10 現代の経済活動において、企業に労働力を提供して賃金を得たり、政府に租税を納めて公共サービスを受け取ったりする、主に消費を担う単位を何と呼びますか。
（2021年 島根県公立入試 類似）
1. 家計 2. 企業 3. 金融機関 4. 政府
- 問11 家計と企業との間の経済的なつながりにおいて、労働力の提供とその対価の流れを説明した記述として正しいものを選びなさい。
（2018年 愛媛県公立入試 類似）
1. 企業が家計に労働力を提供し、家計はその対価として企業に代金を支払う 2. 家計が企業に公共サービスを提供し、企業はその対価として家計に税金を支払う 3. 家計が企業に労働力を提供し、企業はその対価として家計に賃金を支払う 4. 家計が企業に商品を提供し、企業はその対価として家計に配当金を支払う
- 問12 価格が下がるほど数量が増える右下がりの需要曲線と、価格が上がるほど数量が増える右上がりの供給曲線の関係について述べた文として、最も適切なもの一つを選びなさい。
（2026年 宮崎県公立入試 類似）
1. 大企業が市場を独占している場合、需要と供給のバランスに関わらず常に均衡価格が形成されます。 2. 需要曲線と供給曲線が交差する点において、需要量と供給量が一致して価格が決定されます。 3. 供給量が需要量を上回っている場合、買い手同士の競争によって価格は上がりやすくなります。 4. 需要量が供給量を上回っている場合、売り手同士の競争によって価格は下がりやすくなります。
- 問13 野菜が豊作の年に、生産者が収穫した野菜の一部をあえて市場に出さずに廃棄することがあります。このような「供給量の調整」が行われる理由を、市場の仕組みの観点から説明したものととして最も適切なものはどれですか。
（2015年 富山県公立入試 類似）
1. 供給量を減らすことで希少価値を高め、豊作以前よりも価格を大幅に引き上げるため 2. 市場に出回る供給量を減らすことで、市場価格が大幅に下落するのを防ぎ、生産者の利益を守るため 3. 消費者の需要を強制的に増やすことで、市場価格が常に一定の基準より高くなるよう維持するため 4. 海外からの輸入制限措置が適用されるまでの間、国内産の在庫を一時的に減らしておくため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 均衡価格	需要曲線と供給曲線が交わる点では、買い手と売り手の希望する数量がちょうど一致する。この状態を均衡と呼び、その時の価格を均衡価格という。市場には価格の変動を通じて需要量と供給量を調整する機能があり、これによって過不足のない取引が実現される。
問2	答え 4 家計	家計は、自らの労働力を企業や政府に提供し、その対価として所得（賃金）を得て消費活動を行う経済主体を指します。一方、企業は生産活動を行い利潤を追求する主体、政府は税を財源に公共サービスを提供する主体です。
問3	答え 3 円安が進んだことで、同じ量のコーヒー豆を買い付けの際、以前よりも多くの日本円を支払わなければならないようになったから。	海外から原材料を輸入するビジネスでは、為替相場が「円安」になると、現地の通貨（ドルなど）で価格が変わらなくても、日本円に換算した際の支払い額が増加します。この事例では、円の価値が下がったために、同じ分量の豆を確保するための日本円での支出が増え、店舗の利益を圧迫しているという因果関係が成立します。
問4	答え 4 消費者基本法	時代の変化に伴い、消費者が自ら情報を集めて適切な選択を行う「自立」を促すことや、消費者の権利を明確に尊重することが重要視されるようになりました。この法律は、日本の消費者政策の基本的な方向性を示す、もっとも土台となる法律です。
問5	答え 3 公正取引委員会	独占禁止法（私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律）は、企業間の公正かつ自由な競争を促進するために制定されました。この法律の実効性を高めるために、内閣府の外局として設置され、独立して職務を行うのが公正取引委員会です。企業が話し合って価格を決める「カルテル」や、公共事業などの入札で事前に落札者を決める「談合」などを監視・摘発する役割を担っています。
問6	答え 4 出荷量が少ない時期は需要に対して供給が不足するため、市場価格が上昇した。	りんごの事例では、出荷量（供給量）が少ない5月から8月に価格がピークを迎えており、これは供給が需要を満たせず品薄になったために価格が上昇したことを示しています。一方、出荷量が最大となる11月頃に価格が最低となっているのは、市場に商品が大量に出回ることによって供給過多の状態になり、価格が押し下げられたためです。このように、農産物の市場価格は季節による供給量の変化に大きく左右されます。
問7	答え 3 供給量が需要量を上回り、商品が売れ残る状態になる。	価格が均衡価格よりも高い水準にあるとき、消費者は買い控えをするため需要量は減少しますが、生産者はより多く売って利益を得ようとするため供給量は増加します。その結果、供給量が需要量を上回る「超過供給」という状態になり、市場には売れ残りが発生します。
問8	答え 2 家計は企業に対して労働力を提供し、その対価として得た賃金を用いて、企業が生産した商品やサービスを購入する。	経済の循環において、家計は企業に労働力を提供することで賃金（所得）を得ます。そして、その所得を支出して企業が生産した商品（物やサービス）を購入するという関係が成り立っています。政府は家計と企業の双方から税金を徴収し、双方に対して公共サービスや社会資本を提供するため、一方のみと関わるわけではありません。
問9	答え 3 生活に不可欠なインフラの価格変動が、国民生活に大きな影響を及ぼすのを抑制するため	電気やガス、水道といったサービスは、私たちの生活を支える基礎的なインフラであり、代替手段がほとんどありません。このようなサービスの価格が市場の需給や企業の都合だけで激しく変動すると、国民の生活設計が立ち行かなくなるなど、社会全体に大きな影響を及ぼします。そのため、政府が価格決定に関与することで、家計の安定と消費者保護を図っています。これは市場経済の例外的な措置といえます。
問10	答え 1 家計	経済を構成する3つの主体のうち、消費を中心に行う単位を指します。個人や家族などがこれに当たり、企業で働くことで収入を得る一方で、その収入をもとに商品を購入したり、税金を納めて行政サービスを受けたりする役割を担っています。
問11	答え 3 家計が企業に労働力を提供し、企業はその対価として家計に賃金を支払う	家計は企業に対して労働力を提供することで、生産活動に協力します。企業はその労働に対する報酬として、家計に賃金を支払います。この賃金の家計の所得となり、企業が生産した商品やサービスを購入する原資となることで、経済が循環していきます。
問12	答え 2 需要曲線と供給曲線が交差する点において、需要量と供給量が一致して価格が決定されます。	需要曲線と供給曲線の交点では需要量と供給量が一致し、取引が釣り合います。需要量が供給量を上回ると買い手同士の競争で価格が上がり、供給量が需要量を上回ると売り手同士の競争で価格が下がります。
問13	答え 2 市場に出回る供給量を減らすことで、市場価格が大幅に下落するのを防ぎ、生産者の利益を守るため	市場経済において、商品の価格は「需要量」と「供給量」のバランスで決まります。豊作によって供給量が需要を大きく上回ると、価格が急激に下がり、農家が赤字になってしまう「豊作貧乏」が発生することがあります。これを防ぐために、生産者が自ら出荷量を抑える（廃棄する）ことで供給を制限し、価格を安定させようとしています。